

脳が喜ぶ!

クリニカル
アート
やまがた

臨床美術作品展

心が笑う!

臨床美術とは?

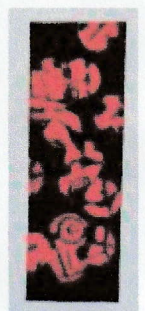
臨床美術（クリニカルアート）とは、絵やオブジェなどの作品を楽しみながら作ることによって脳を活性化させ、高齢者の介護予防や認知症の予防・症状改善、働く人のストレス緩和、子供の感性教育などに効果が期待できる**芸術療法（アートセラピー）**のひとつ

どんな作品?

オイルパステル、色鉛筆、絵の具、粘土、和紙等様々な画材を使用します。季節の風景、花や野菜・果物・行事をはじめ、音や触感等の印象など幅広い題材を五感で感じて制作した **世界に一つ**

作品作りの効果は?

五感が刺激され、脳が活性化されます。感性が目覚め、心が解放され、意欲がわいてきます。



”クリニカルアートやまがた”は

山形県内や宮城県、福島県、秋田県、で活動する

日本臨床美術協会が認定する「臨床美術士」で構成する団体

です。（特定非営利活動法人日本臨床美術協会認定登録団体）

主催講座のほかに、福祉協議会や福祉施設、社会教育関係から依頼を受けての講座を実施してきました。

今回は、臨床美術の様々なプログラム作品を紹介します。



QRコードはこちら↑

※ 詳しい活動は、
「クリニカルアートやまがた」
HPのブログをご覧ください。

期日 令和7年1月21日（火）～2月3日（月）

場所 米沢信用金庫 本店ギャラリー